



牛久市交通安全母の会 創立50周年記念大会

牛久の交通安全を見守り続けて50年

「牛久市交通安全母の会」は今年50周年目を迎え、1月30日に記念大会が行われました。

式典では、交通事故犠牲者への黙とうが行われた後、市内小中学校の児童・生徒、シニア代表が大会宣言をしました。会長の神戸礼子さんは「交通安全母の会は、『交通安全は家庭から』の理念をもって、地道な活動を展開してきました。原点に立ち返り、会員一人一人の絆を深め、真心をもって活動を進めていきたい」とあいさつしました。

第2部では「料理で心をつなぐ～NHKきょうの料理59年のヒミツ～」と題した講演が行われました。



1 大会宣言の様子



2 第2部で行われたNHKアナウンサーごとうしげよし後藤繁榮氏の講演

茨城県交通安全対策協議会から表彰 交通死亡事故 連続ゼロ300日達成！

牛久市では、平成27年3月18日以降、交通死亡事故連続ゼロ300日を達成し、本年1月19日に茨城県交通安全対策協議会から表彰されました。今回の記録は、市民の皆さんをはじめ、多くの方々の心がけによって、達成することができました。

今後もこの記録が一日でも長く続くよう、交通事故防止のための活動に取り組んで参ります。これからも「事故防止の心がけ」をお願いします。



牛久市生徒会交流会 市内中学生が「学び」について発表

牛久第三中学校で、2月5日、第5回生徒会交流会が行われました。

第1部は「学びを振り返る」をテーマに、各校で毎日の授業について話し合ってきた内容を発表しました。仲間と支え合って学ぶことで、考えを深め、人間関係を広げていることを実感できました。第2部は「生徒会活動の充実」をテーマに、各校の取り組みを紹介しました。



うしく男・女フォーラム2016

自分らしく生きるために

1月23日、中央生涯学習センターで「うしく男・女フォーラム2016」が開催されました。

筑西市で活動する「はらんきょうの会」の発表では、女性差別という題材を披露しながらも、茨城弁での愉快的語り口に、会場は笑いに包まれていました。

また、前兵庫県尼崎市長の白井文氏の講演では女性の社会参画について話していただきました。白井氏は「女性を含め、皆、自らチャレンジ精神を持っていただけたら。健全なる野心を持って高みを目指しましょう。一人の力は小さいように見えて、波及効果は大きい」と語っていました。



1 白井文氏の講演

2 「はらんきょうの会 井戸端会議」と題した発表

茨城県市長会民間自治功労者表彰式 地域のために尽力

2月9日、水戸市内で「平成27年度茨城県市長会民間自治功労者表彰式」が行われ、牛久市からは沼本喜代子さん、目次光子さんが表彰されました。式典では沼本さんが、受賞者54名を代表してあいさつをしました。

沼本さんは、元神谷区長として市役所とのパイプ役となり、豊かな地域づくりに尽力。目次さんは民生委員児童委員として、多様化する福祉問題に取り組み、地域福祉の発展に寄与されました。



表彰された沼本さん(右端)と目次さん(左から2番目)

第2回牛久郷土かるた大会

牛久の魅力、かるたで再発見



◀チーム名を「強力」と名付け、市長と堂々と対戦した中村さんと名雪さん(左側)

「第2回牛久郷土かるた大会」が、1月17日、三日月橋生涯学習センターで開催され、4歳から74歳までの88人(44組)が参加しました。このかるた大会は、牛久市の歴史・文化・自然をテーマにした「牛久郷土かるた」で、地域住民と交流しながら郷土愛を育み、かるた競技を通して牛久市を学び、競技の楽しさを味わうことを目的に開催されたものです。

市長と対戦した中村心美さん(小3)、名雪悠さん(小3)は、「市長は強かった。けど大丈夫だった」と満足気な表情でした。

また、牛久郷土かるたのイラストを手がけた佐久間あすかさんは「絵は覚えているけど、小学生高学年の瞬発力・記憶力はすごい」と参加小学生を絶賛していました。

学校給食「牛久の日」

楽しく味わう牛久の味



子どもたちが楽しみにしている学校給食「牛久の日」が、1月19日に市内各学校で行われました。

牛久の日は調味料以外のほとんどの食材が牛久産です。この日の献立は、野菜のダシがしみ込んだ牛久産小麦の煮込みうどんに、天ぷら、ゴマ和え。そして目玉は「いもまん!」。やさしい甘味は、粒の残る牛久産さつまいものなせるわざ。多くの子は、ご褒美のごとく最後までとっておき、大切に一口ずつ食べていました。



うれしそうに「いもまん!」を食べる神谷小学校の子どもたち

1164号

2016年3月1日発行

発行・編集 牛久市市民活動課
〒300-1292 茨城県牛久市中央3丁目15番地1

TEL 029-873-2111
HP <http://www.city.ushiku.lg.jp/>
FAX 029-873-2401

今月の
たいへんよくできました

うしく文化認定こども園

まつぐみ

うめぐみ

うしく文化認定こども園のお友だちが「おかしのに」をテーマに、お菓子の家や丘、池、列車などを披露してくれました。これらの作品は1月下旬に開催された「あしあと展」のために制作したものです。

年長さんのお友だちは、お菓子の家を作りました。部屋の中まで、チョコレートのバスやバナナの車、あめの鉄棒などで飾るこだわりよう!とても楽しかったとのこと。みんな、よくできましたね!

ねんしょう 年少さん 製作

ねんちよう 年長さん 製作

さいじ 2歳児クラス 製作

ねんちよう 年長さんだけでなく、園のみんなまでホールいっぱい「おかしのに」を作りました。

再生紙、環境に優しい植物油インキを使用しています。